



## 事故発生状況

### 1. 位置図



### 2. 概要

令和6年4月17日(水)、小学校低学年の学級において、3時間目の国語の授業が早く終わったため、担任は、残り時間を遊具遊びの時間に変更して、全員をグラウンドに移動させて遊具を説明しながら体験させていた。

その中で、担任が、低学年の当該児童(身長約110cm)を高鉄棒(高さ約180cm)にぶら下がらせた。

担任はぶら下がった状態で身体を揺らさないよう等の注意喚起をしたものの、目を離した時に当該児童が鉄棒から落下し、強く手をついて右手首を負傷した。

直ちに宇治武田病院に救急車で搬送して、診察を受けた結果、右腕の橈骨及び尺骨の骨折が判明した。その後、通院治療され、約1年後の令和7年4月に治療が終わった。

### 3. 損害賠償額 381,552円

- ・ 通院、看護等に要した費用 317,600円
- ・ 治療に要した費用(健康保険負担分) 63,952円

#### 4. 高鉄棒の状況

